

学校教育目標 未来に向かって力強く生きる ひとみ輝く 和土っ子の育成

～ やさしい子:やさしいっばい かしこい子:かっぱい たくましい子:やる気っばい ～



和土小だより

さいたま市立和土小学校
令和6年 6月28日(金)
7月号 発行者 池田 誠

〒339-0033 さいたま市岩槻区黒谷1 35 3番地 TEL048-798-0208 / FAX048-798-8730

学校Webページ: <https://wado-e.saitama-city.ed.jp/> Eメール: wado-e@saitama-city.ed.jp

児童数 151名

整理整頓するよさを考えよう

校長 池田 誠

梅雨入りとは名ばかりで、少雨がが続いています。学校だよりの内容を考えながら窓の外に目をやると、自分で育てている野菜や、委員会活動で育てている花壇の花にたっぷり水やりをしている児童の姿が多く見られます。

さて、始業式・入学式から、3か月が経とうとしています。教室を回っていると、全学年とも落ち着いた生活を送り、学習や係・当番活動に励む姿がよく見られます。しかし一方で、授業が始まろうとする時に、ノートの間やランドセルの中から、学習プリントなどを慌てて探している姿を見ることがあります。また、校長室の隣の職員室からは、「プリントが見当たらないので、コピーのお願いにきました。」という声が聞こえるときもあります。

授業で使うプリントや学校から配付されるお手紙などは、多くあります。くしゃくしゃになったり、どこにしまったのかが分からなくなったりすると困ることがあり、担任の先生や家の人から注意を受けることもあります。

私も子どものころに、学校で使う物を探した経験をよく覚えています。しまつてある、置いてあると思っていたところに物が見当たらず、気が急いでイライラしてしまったり、物を探すために時間を無駄にしまつたりしました。家族からは、「同じところにしまうこと」「整理整頓しておくこと」を何度も言われたものでした。探し物をすぐに見つけてくれる道具があつたらいいなと思うこともありました。

物を探さなくても済むようになれば、落ち着いて過ごせたり、時間を無駄にせず他のことに使つたりすることができると思っています。

そのためにどうするか。きっと身近に参考にできることがあると思います。お手紙などをもらうとすぐに連絡袋やクリアファイルにしまつたり、机の中を常に整理整頓したりしている和土っ子がいます。また、教室では、ケースなども用意され、置く場所が決められていることと思います。

1学期も残り、3週間余りとなりました。学期末には、学校で使つていた物や夏休みに関するお手紙などを持ち帰ります。片付け場所やお手紙のしまい方などを家族と相談して、使うときに困らないようにしてほしいです。物がすぐに見つかるよさや整理整頓をするよさを改めて考える時機になればよいと思っています。

6月20日(木)～22日(土)に、花笑み教育の取組の一つとして、今年度も新和小学校の5年生と協力して館岩自然の教室を実施しました。手作りの名刺交換や、キャンプファイヤー、ナイトハイク、星空観察会、活動班での振り返りなどを一緒に行い、交流を深め合いました。当初は不安な様子もありましたが、活動を重ねるごとに笑顔も見られるようになりました。最終日には、活動班ごとに円座になって、話をしながら昼食も食べました。お互いのよさを認め合いながら交流ができたこと、よい機会になったと思っています。この経験を城南中学校へのよりよい進学につなげていきたいと考えています。

6月14日(金)から校長室では、学校のリーダーである5・6年生の全員と対話を行っています。業間休みと昼休みに学年ごとに3～4名ずつ来室してもらい、学級・学校の様子、今がんばっていること、困りごと、学級・学校をさらによくしていくためにできることなどについて聞かせてもらっています。また、学校のリーダーとしての期待などを私から伝えています。

結びに梅雨の時季です。雨に映える色様々な紫陽花を眺めながら、心穏やかに過ごしてください。また、気温も高くなってきましたので、保護者や地域の皆様、熱中症にはご注意ください。



【5年館岩：川魚キャッチの様子】